

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(平成28年度)

東海学園大学 動物実験委員会

平成29年5月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
<ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。□ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。□ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
東海学園大学動物実験委員会規程 動物実験室利用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期
学長責務の明確化（平成29年度）

2. 動物実験委員会

1) 評価結果
<ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。□ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
東海学園大学動物実験委員会規程 各種委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
委員会が適正に置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

東海学園大学動物実験委員会規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験審査申請書の見直し（3R関連情報等）（平成29年度）

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当せず（申請動物実験の審査結果報告書）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

該当せず

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

(部局内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料等

東海学園大学動物実験委員会規程、飼育保管施設設置承認申請書
実験動物管理者：平野 義晃准教授（健康栄養学部）（平成24年度～）
実験動物飼養保管状況の自己点検表、動物実験記録台帳、
動物実験室・設備管理簿、動物実験室・利用簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

適正な飼養保管の体制である。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

6. その他

(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

該当せず

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東海学園大学動物実験委員会規程

動物実験委員会記録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

適正に機能している。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

申請動物実験の審査結果報告書

動物実験許可書

動物実験報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

適正に動物実験が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

学長宛の関係書類について、学長の承認を得るよう決裁事務の適正化・記録の保管
(平成28年度~)

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当せず（申請動物実験の審査結果報告書）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

該当せず

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東海学園大学動物実験委員会規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物の逸走防止（ネズミ返しの設置等）（平成29年度）

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料等 飼育保管施設設置承認申請書 感染症対策（動物実験室の整備（ロッカー、白衣等））
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 適正に維持管理されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 定期点検、施設等の設置申請書を学長へ提出（平成29年度）

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 授業概要（シラバス） 動物実験教育訓練（平成28年度） 動物実験教育訓練出席簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する自己点検・評価報告書

動物実験委員会関係ファイル

東海学園大学ホームページ・大学公開情報（動物実験等に関すること）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

適正に実施されている。

本学ホームページ内で情報公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし